

研究課題名

肺がん薬物療法の個別化を目指した薬剤耐性バイオマーカーの開発

1. 研究の対象

20 歳以上 90 歳未満の入院患者で気管支鏡検査あるいは CT ガイド化生検を受ける患者様

2. 研究目的・方法

肺がん細胞の検討により得られた抗がん剤耐性関連蛋白質(eIF3c、PGRMC1)について臨床検体を用いて解析し、バイオマーカーとしての有効性を検証するために、気管支鏡検査または CT ガイド下生検検査にて得られた余剰検体を用いて候補蛋白質の免疫組織染色を行います。また、電子カルテより生検前後に使用した抗がん剤名、開始日と中止日、PD 診断日、死亡日等を調査し、全生存期間(OS)、無増悪生存期間(PFS)等を算出します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 診療内容

試料: 気管支鏡検査または CT ガイド下生検検査にて得られた余剰検体

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

- ・大阪大学薬学研究科: 免疫染色、データ解析の実施。
- ・大阪国際がんセンター: 試料の提供。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先(研究責任者):

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 熊谷 融

住所: 〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話:06-6945-1181

研究代表者:

大阪大学医学部附属病院 ・薬剤部・薬剤師 新谷拓也

電話:06-6879-5111

以上